

公開セミナー 『ブルーレイディスクとのつきあい方』

今年度のクラブ勉強会として、保戸塚時久会員を講師として迎え、標題の講習会が9月26日(土)午後2時から5時まで立川・NHK会議室で開催されました。

予め「公開セミナー」として広く多摩地域の各ビデオクラブにもお知らせしたので、当クラブ会員22名に加え、外部から37名の多数が参加し、合計59名の大盛況となりました。



まず、渡辺代表幹事から開会の挨拶と保戸塚講師の紹介があったあと、早速講演に入りました。



開会(渡辺代表幹事)



保戸塚 講師

参加者は講師が作成されたレジメ(要旨集)を手に熱心に聞き入りました。

1. ブルーレイディスク(BD)とBDレコーダーについて

講演はまず「ブルーレイとは?」から説き起こし、1999年の最初の規格発表から2009年に規格が統一されるまでの経緯が説明されました。次いでBDレコーダーの目的として一般にはテレビ番組の録画、一部ではカメラの映像やビデオ作品の取り込み・保存が挙げられました。また、パソコンで用いるBDドライブについては内蔵型と外付け型の利点の比較がなされました。

2. 機種を選択方法

BDレコーダーはテープのカメラではiLink、AVCHDカメラではUSB端子が必須であること、具体的にソニーとパナソニックの今年秋のモデルについてHDD容量や予想価格、iLink端子の有無などが紹介されました。BDドライブについては、外付けか内蔵かが第一の問題となることや、具体的にバッファローとアイオーデータの外付けと内蔵の価格や添付ソフトが比較されました。

3. カメラからの取り込みについて

パソコンへの取り込み:

テープを使用しないカメラ(AVCHDカメラ)はUSBケーブルで接続し、HDD、メモリーカード、BDなどで撮った映像をパソコンのフォルダに保存し、編集ソフトで読み込んで処



理します。テープを使用するカメラは ILink を使ってパソコンと接続する際、カメラのモードを HDV に設定しないとパソコンに認識されないので注意のこと。

BD レコーダーへの取り込み：

テープを使用しないカメラは主に USB で接続し、メモリーカードの直接挿入可の場合は挿入し、通常は一旦ハードディスクにコピーし保存します。テープを用いるカメラは ILink ケーブルで接続し、レコーダーのメーカー・機種により録画するモードを選択したのち、録画します。

4. BD にビデオを書き出す目的と方法

目的：記録保存と配布（記録保存はハードディスクの映像ファイルも含むデータのバックアップ）

方法：DV の映像は 2 時間ほどが収められるので、ハードディスクで作業した作品の関連ファイルをフォルダごとまとめて保存します。ハイビジョン映像でも MPEG2 のファイルなら素材とプロジェクトファイルをセットにして保存します。HDV の長時間の作品でも約 2 時間程度は収められます。

書き出しの方法：(ここで実際に HDV の映像をレコーダーに取り込み、ブルーレイディスクにダビングする操作がデモンストレーションされました)



BD レコーダーではカメラを接続して直接 BD に書き出します。映像のサムネイルは内容の任意の映像を選択できます。パソコンでは取り込んだ映像を編集ソフトで読み込み、編集してブルーレイに書き出します。HDV で実時間の 3~4 倍、AVDHD で 10 倍ぐらい掛かるのが難点です。

5. パソコンからとブルーレイディスクレコーダーからの書き出しとの違い

パソコン：編集は自在ですが、ディスクへの書き出し時間は上記のように相当な時間が掛かります。しかし、作品にタイトル、テロップなどを入れ、完成した作品として BD に書き出すことが出来、また、メニュー画面を設定できる等の利点があります。

BD レコーダー：編集の自由度はカット編集で IN 点 OUT 点の設定に手間がかかり、タイトルやテロップを入れられず、メニューの作成ができない等の不自由さがあります。反対に書き出し時間はブルーレイディスクへの書き込み速度がきわめて速いという利点があります。

セミナーは講師の用意周到な講演の熱弁に会場一杯の聴衆の熱気でムンムンとなり、冷房が入ってはいらぬものの休憩時に「冷房は入っていないの？」の質問が出たほどでした。セミナーが終了し、出席者から「大変有益だった」「実際のデモンストレーションが有難かった」などの声が聞かれ、大成功でした。

みんなの広場

と
思
っ
て
い
ま
す

未だ試写してないけれど、なんだかオモチャの様な気がします。これから操作性をチェックしながら自分の物にしてゆきたいと思っています

S11 コンパクトカメラを入手しました

係 総合的に見て画質重視のキャノン HF
討 した結果、今迄キャノンを使っていた関
とソニー注目のモデルが発売され比較検
ラをと考えていた所、この夏発売のキャノ
く、かなり持ち歩きが重く感じ、何か軽いカメ
います。最近遠くへ撮影に行く機会が多
キャノンの XH A1 業務用を愛用して



サブカメラとして

菅原正三

11 月例会のお知らせ

11 月 28 日 (土) 13:30 ~ 17:00

プロの助言も得ながら仲間同士で切磋琢磨し、作品づくりのレベルアップを図りましょう!

(編集後記) 今月号はセミナーの内容紹介で紙面一杯となり、その他の記事が圧迫されたことをお詫びします。

新型インフルエンザの流行に気をつけてお過ごしください。(渡辺 實)